

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年10月13日
【会社名】	メドピア株式会社
【英訳名】	MedPeer, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 石見 陽
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
【電話番号】	03-6447-7961
【事務連絡者氏名】	経営企画部長 平林 利夫
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
【電話番号】	03-6447-7961
【事務連絡者氏名】	経営企画部長 平林 利夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態及び経営成績の状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(連結子会社株式の減損)

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年10月12日

(2) 当該事象の内容

当社連結子会社である株式会社フィッツプラス及び株式会社Mediplatについて、当初の事業計画からかい離したことから、個別決算において両社の株式を減損処理し、特別損失に関係会社株式評価損を計上する予定です。

また、個別決算において関係会社株式の減損処理を行うことに伴い、「連結財務諸表における資本連結手続きに関する実務指針」の規定に基づき、両社にかかるのれんを一括償却し、連結決算において特別損失に計上する予定です。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響

当該事象により、平成29年9月期の個別決算に303百万円、連結決算に253百万円の特別損失計上する予定です。

(その他保有株式の減損等)

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年10月12日

(2) 当該事象の内容

1. 新たなサービスの事業化検討を目的として平成28年7月に設立した当社非連結子会社であるピアブラクティス株式会社について、当該サービスからの撤退することを決定したことに伴い、同社の株式を減損処理し、特別損失に関係会社株式評価損を計上するとともに、同社に対する債権のうち回収不能見込額について特別損失として貸倒引当金繰入額を計上する予定です。

2. 当社の投資先であるクリニカルプラットフォーム株式会社において、業績が計画とかい離したため、個別決算において同社の株式を減損処理し、特別損失に投資有価証券評価損を計上する予定です。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響

当該事象により、平成29年9月期の個別決算及び連結決算において29百万円の特別損失計上する予定です。

以 上